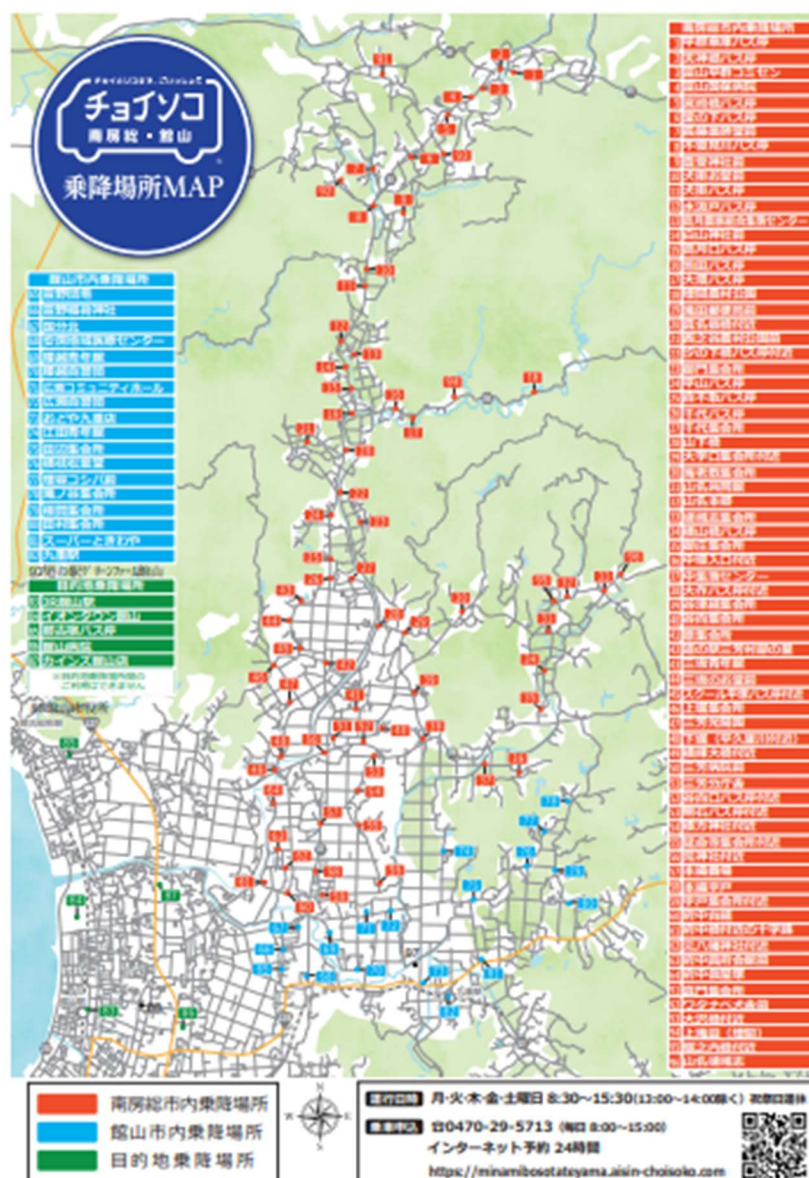


チョイソコ南房総・館山の運行状況について（令和7年度実績報告）

1 運行概要

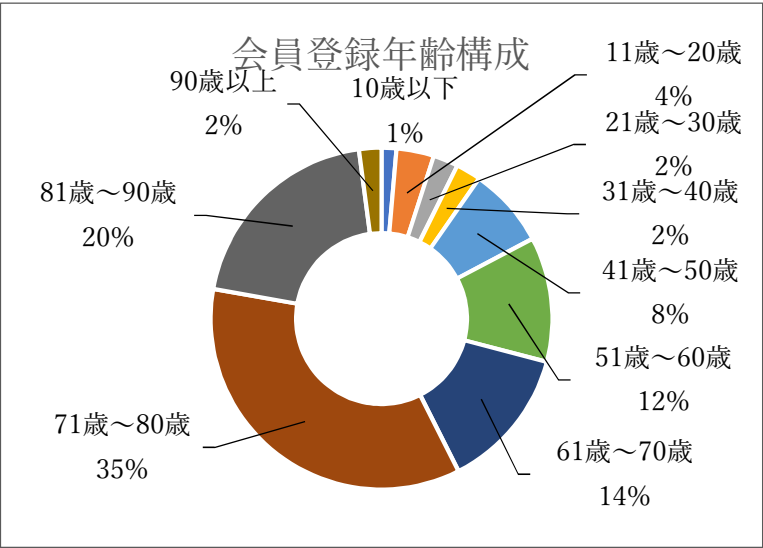
運行形態	区域運行による「チョイソコ南房総・館山」の運行
運行経路の概要	・運行区域—南房総市富山地区の一部、南房総市三芳地区全域 館山市九重地区の一部、館山市館野地区の一部 ・運行方法—電話予約等によるデマンド方式による乗合運行
運行時間帯	午前8時30分から午後3時30分まで ※13時～14時は運行しない ※午前9時から乗車ができ、午後3時に降車ができるように運行
運 行 日	月・火・木・金・土（祝日運休）
乗降場所数	95か所（以下、乗降場所MAP参照）
運 賃	1回300円、目的地乗降場所は700円（WEB予約は500円） 運転免許経歴証明書・障害者手帳の提示で半額
運行車両	ハイエース1台（利用定員8名）を基本とし、予備車（セダン車）1台
委託事業者	システム：株式会社アイシン（チョイソコ） 運行事業者：鏡浦自動車株式会社
その他	会員登録：WEB 又は 申込書による（会員証の発行有） 予約方法：電話又はWEBによる 決済方法：現金のほか各種クレジットカード、電子マネー可 その他：南房総市高齢者外出支援バス利用助成券の利用可 ※令和5年10月2日より4条乗合による本格運行開始

乗降場所MAP



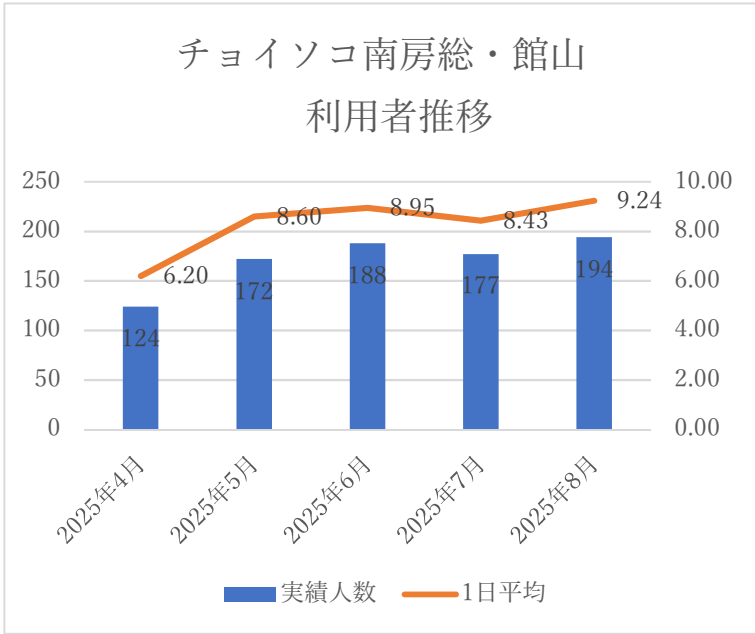
2 令和7年8月31日までの実績（R4.10～）
（1）チョイソコ南房総・館山会員登録状況（8月31日時点）

登録者数		595人	割合
性別	男性	219人	37%
		60歳以下	84人
		61歳以上	135人
	女性	376人	63%
		60歳以下	111人
居住地	南房総市内	289人	49%
		館山市内	139人
		その他	167人
			28%

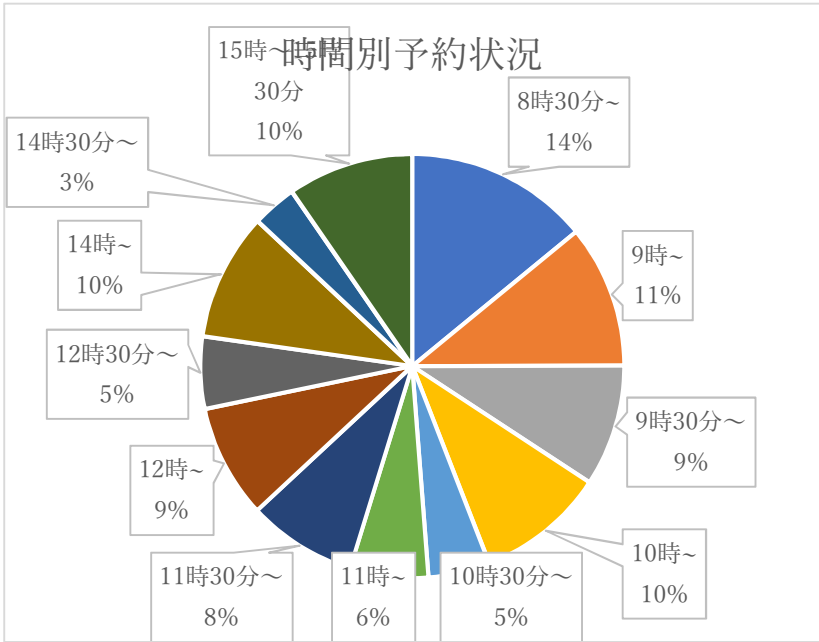


（2）利用実績

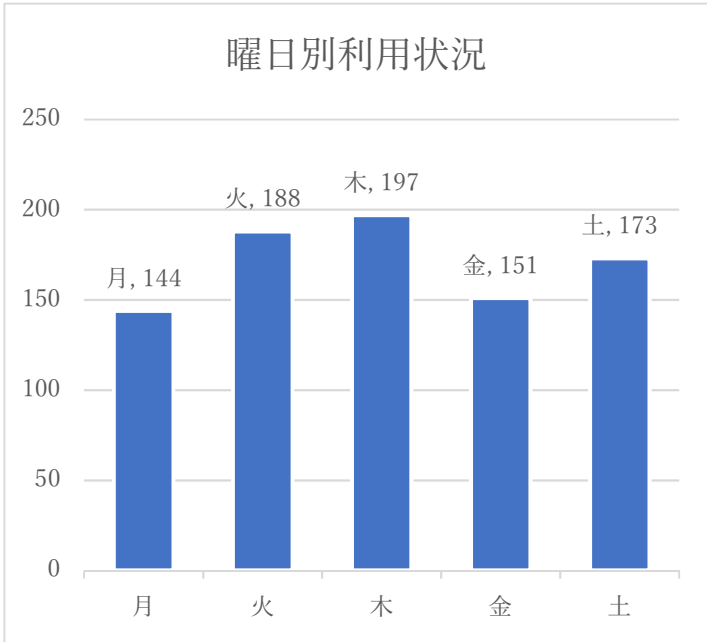
年	運行日数	運休日数	実績人数	1日平均
R4.10-R5.9	237	112	1,104	4.66
R5.10-R6.9	245	120	1,708	6.97
R6.10-R7.3	123	59	1,011	8.22
R6.4-R7.3	245	119	1,898	7.75
R7.4-R7.8	103	50	855	8.30
R6.10-R7.8	226	109	1,866	8.26



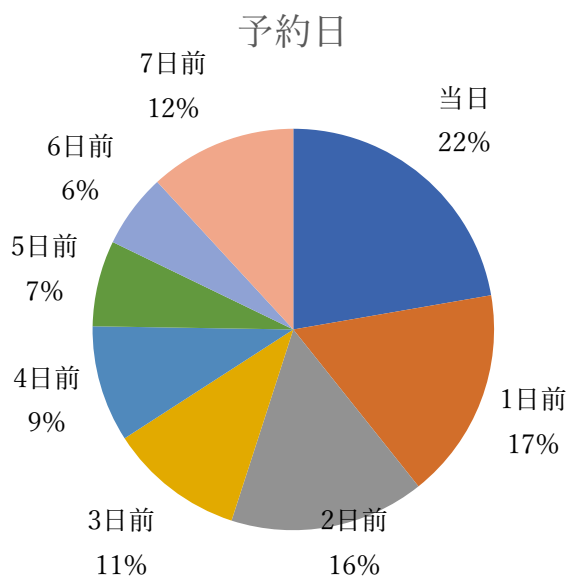
（3）時間帯の利用状況



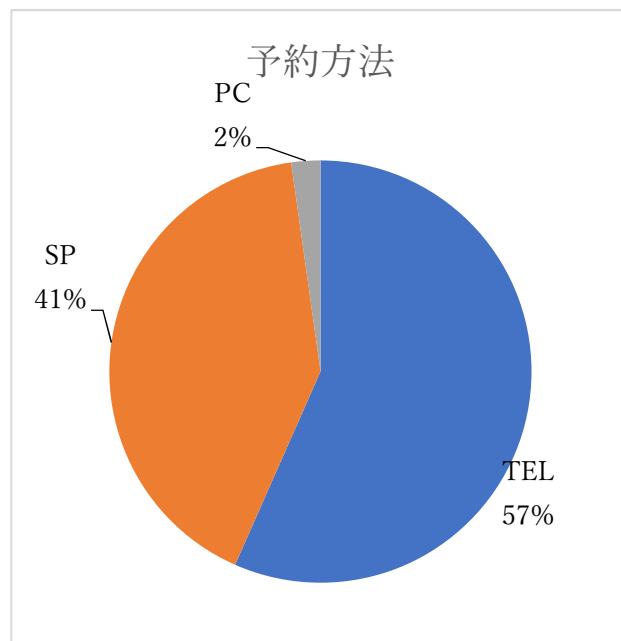
（4）曜日別利用状況



(5) 予約日の状況

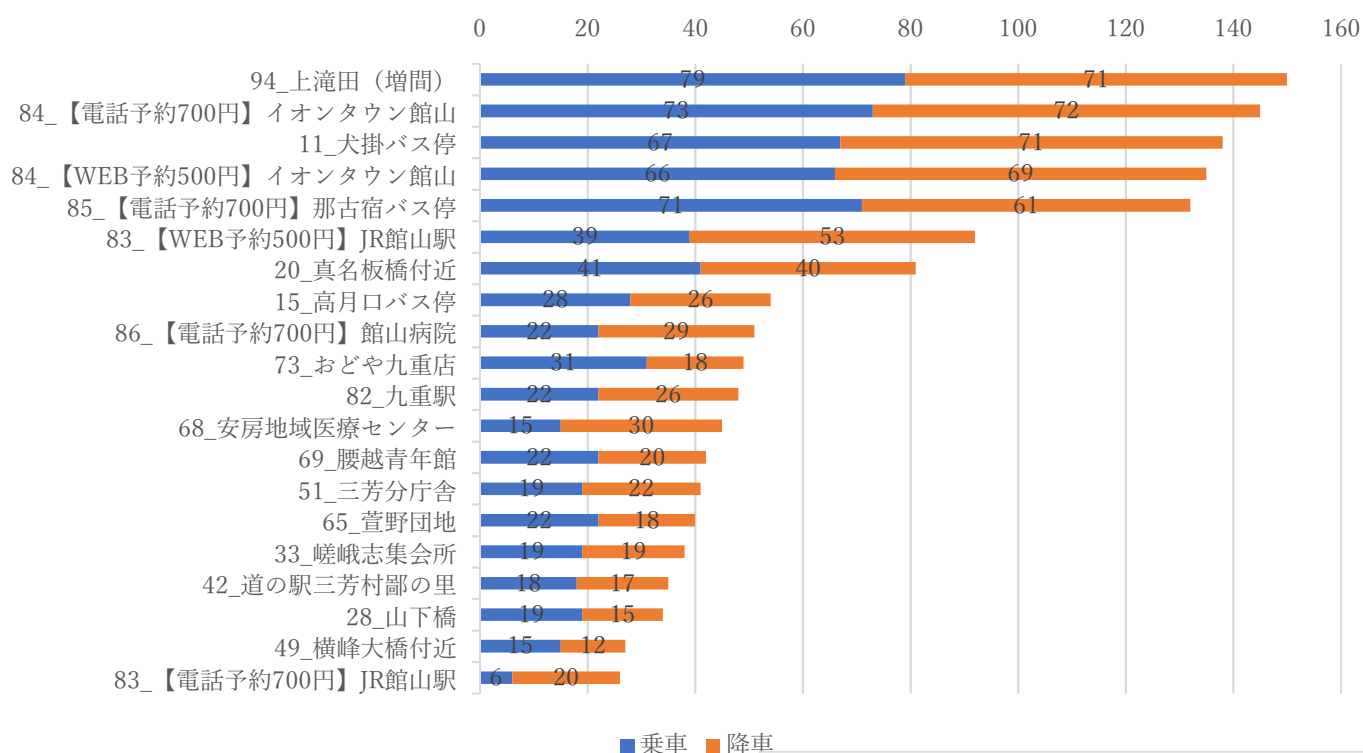


(6) 予約方法



(7) 乗降場所の利用者数

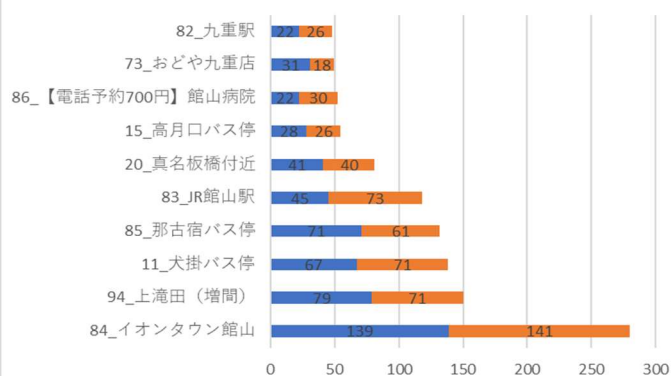
乗降場所別利用者数（上位20か所）



(8) 実績

令和5年10月2日より4条乗合による本格運行へと移行している。利用者数では、令和7年度も少しずつ変化がみられ5月以降は、目標人数の1日平均7名を超える実績があり、5カ月平均は8.3人だった。
また、定期利用者の利用が多くみられたほか、新たにご利用いただく方も見うけられた。
一方で、会員登録はするものの利用したことがない方も多くいる現状のため、引き続き、利用促進や周知活動を継続していく。

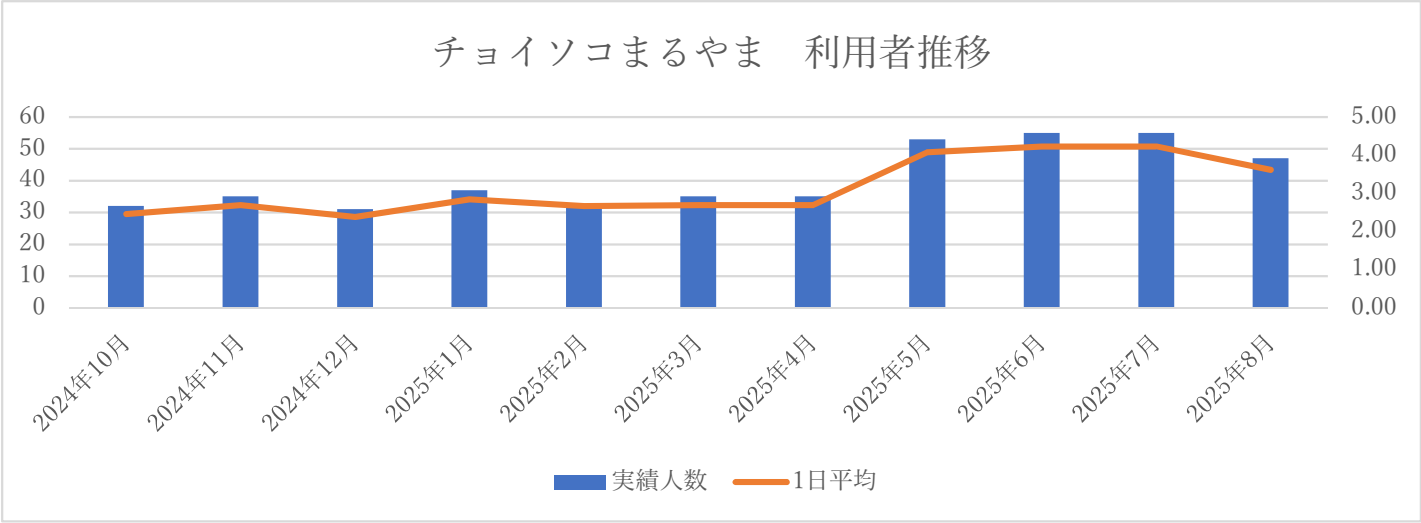
利用の多い乗降場所（10カ所）



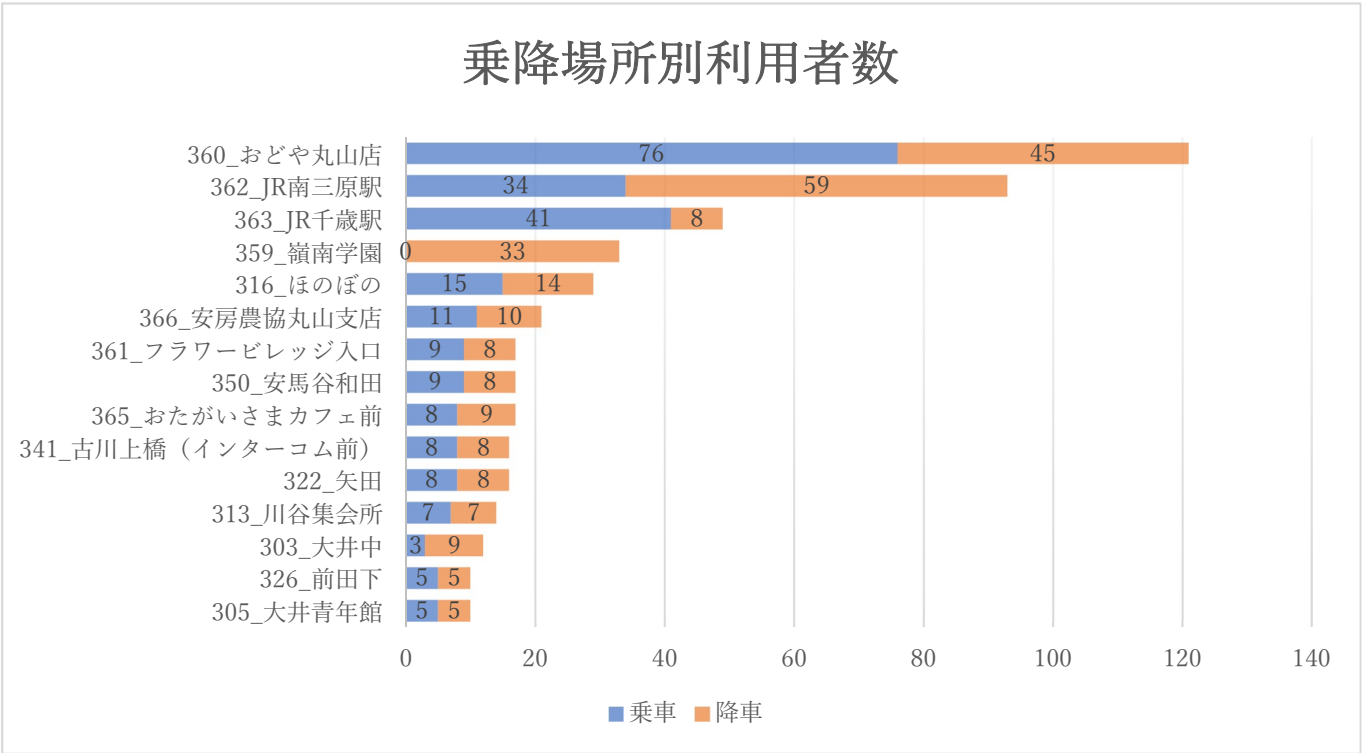
3 チョイソコまるやまの運行状況について（実績報告）

（１）チョイソコ南房総・館山会員登録状況（令和7年8月31日時点）
※南房総市内のうち丸山地区住所登録者：101人

（２）チョイソコまるやま利用実績



（３）チョイソコまるやま上記利用に関する乗降場所別利用者数



（４）実施結果

R5.12 から R6.3 までの利用者は、のべ71人であった。（1日平均 1.42 人、50 日運行）。

R6.4 から R7.3 までの利用者は、のべ366人であった。（1日平均 2.36 人、155 日運行）。

R7.4 から R7.8 までの利用者は、のべ257人であった。（1日平均 3.26 人、78 日運行）。

丸山地区の会員登録は、101名いたが、実際に利用した人は、22名だった。今期は、週3日の運行ながら毎回ご利用いただく方がいるなど、時間の経過とともに、リピーターとなって利用が増えている現状もあります。

また、R6.12.2 より亀田病院、鴨川国保、安房地域医療センターに行けるよう運行エリアを拡大した部分では、亀田病院へ行く利用者が若干名いる結果でした。

当該地域は、タクシー事業者の撤退後、公共交通は、路線バスのみとなっているが、本数が限られており、運行ルートも幹線に限られており、今後の当該地域の公共交通のあり方について、引き続き実証運行を行いながら検討していきます。

公共交通定額乗車券（スマホ乗車券）について

1. 目的

- ①運賃負担軽減や乗車時の運賃確認・両替の手間を省く等の取組により、公共交通をもっと利用しやすくするため
- ②新たな利用者層を開拓するため
- ③将来的に、地域の観光施設や商業施設等と連携し、公共交通を利用したお出かけが楽しくなる環境づくりを行うため

2. 実施内容

令和5年4月より2種類の企画乗車券（スマホ乗車券）を発売中

- ・地域内のバス路線が1日乗り放題になる1日乗車券
販売価格：大人1,500円、中高生1,000円、小学生500円
- ・選択したバス路線を60日の有効期間中4回利用できる回数乗車券
販売価格：大人1,952円、中高生1,464円

追加販売

- ・地域内のバス路線が2日間乗り放題になる2日乗車券
販売価格：大人2,000円、中高生1,500円、小学生750円
販売予定日：令和7年11月1日

※参考（対象路線）

- ①南房州本線、②洲の崎線、③館山市内線、④館山鴨川線、⑤白浜千倉館山線、
⑥白浜千倉線、⑦豊房線、⑧丸線、⑨館山市街地循環バス

3. 仕組み

- ・JRバス関東が既に導入しているウェルネット株式会社のシステムを利用。
- ・スマートフォンやパソコンでチケットを購入できる。（代理購入可）
※購入方法は原則クレジットカード決済
- ・利用者は、購入したチケットを降車時に乗務員に提示し、画面をスワイプして使用済にする。

4. その他

- ・R5年度実績：1日乗車券79件 回数乗車券22件
- ・R6年度実績：1日乗車券83件 回数乗車券26件
- ・宣伝活動：協議会にてチラシを作成・配布及びホームページにて周知していく。